

二級建築士 免許申請書 木造建築士

〔記入注意〕 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。
外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。
氏名の記載を自署で行う場合においては押印を省略することができます。

私は、二級建築士 木造建築士 の免許を受けたいので、戸籍抄本(謄本)及び登記事項証明書を添え申請します。下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

年 月 日

長野県指定登録機関
一般社団法人 長野県建築士会 会長 様

氏名 ⑧

| | | | | |
|------------|----------------|-----------|--------|--|
| ふりがな 氏名 | 生年月日 | 昭和 平成 | 年 月 日 | 写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm |
| 本籍 | 性別 | | 男□ 女□ | * 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりですっきりと貼り付けてください。 * 貼付した写真はカードに転写されます。 |
| 現住所 | TEL | | | |
| 試験選考 | 二級建築士 木造建築士 | 試験に合格した時期 | 年 | |
| | 合格通知日付 | 平成 年 月 日 | 合格通知番号 | 第 号 |

| | | | |
|------|--|-----|------|
| 欠格事由 | 1 後見開始又は保佐開始の審判(禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。)を受けていますか。 | いる□ | いない□ |
| | 2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 | ある□ | ない□ |
| | 3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 | ある□ | ない□ |
| | 4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日 | ある□ | ない□ |
| | 5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 | ある□ | ない□ |

| | | | | | | | | |
|-----------|-------|------|------|-------|------|------|-------|--|
| ※審査欄 | 手数料確認 | 写真照合 | 戸籍照合 | 合格者照合 | 欠格審査 | 名簿登録 | 免許証発行 | 振替払込受付証明書 貼付欄 ※ここには原本を貼り付けてください。 ※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。 |
| ※登録番号 | | | | | | | | |
| ※登録年月日 | 年 月 日 | | | | | | | |
| ※都道府県受付番号 | | | | | | | | |

(様式 第2-1号)

二級・木造建築士免許申請電算入力票(新規)

受付番号

登録番号

| | | |
|---------|---|---|
| 申請都道府県 | | |
| 長野県 | | |
| 都道府県コード | 2 | 0 |

| | | | | | | | |
|-------|---|---|---|------|------|--|--|
| 合格年月日 | | | | 合格番号 | | | |
| S 昭和 | 年 | 月 | 日 | 合格年 | 受験番号 | | |
| H 平成 | | | | | | | |

記入例 平成19年2月14日登録の場合
1 9 0 2 1 4

| | |
|-------|----|
| 建築士区分 | |
| 2 | 二級 |
| 3 | 木造 |

| | |
|------|---|
| 欠格事由 | |
| 1 | 後見開始又は保佐開始の審判(禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。)を受けています。 |
| 2 | 禁錮以上の刑に処せられたことがあります。 |
| 3 | 建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがあります。 |
| 4 | 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあります。 |
| 5 | 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあります。 |

※該当する欠格事由がある場合は番号に○をつけてください。

写真貼付欄

注意

1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したもの
3. 正面、無帽、無背景
4. 縦45mm×横35mm

* 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。

* 貼付した写真はカードに転写されます。

※姓名は左詰めで記入してください。

※閲覧用データベース登録のため、パソコンで表示可能な字体で記入してください。

| | | | |
|------|--|------|--|
| フリガナ | | フリガナ | |
| 姓 | | 名 | |

※免許登録証明書に併記を希望する場合のみ記入してください。

※免許登録証明書に通称名の併記を希望する場合のみ記入してください。

| | |
|------|--|
| フリガナ | |
| 旧姓 | |

| | |
|------|--|
| フリガナ | |
| 通称名 | |

※外国人登録証明書に記載されているものを記入してください。(ペンネームは不可)

| | | | | |
|------|---|---|----|-----|
| 生年月日 | | | 性別 | |
| S 昭和 | 年 | 月 | 日 | 1 男 |
| H 平成 | | | | 2 女 |

記入例 昭和47年5月8日生まれの場合
4 7 0 5 0 8

事務局欄

| | | | |
|---------|------|-----|-----|
| 本籍地 | | | |
| 都道府県コード | 都道府県 | 区市郡 | 区町村 |

| | |
|-------|----|
| 外国籍 | |
| 国名コード | 国名 |

| | | | | |
|------|---------|------|-----|---------------|
| 現住所 | | | | |
| 郵便番号 | 都道府県コード | 都道府県 | 区市郡 | 区町村 |
| | | | | |
| | | | | 現住所電話番号(携帯も可) |
| | | | | 0 |

記入例 026-0000-0000 (携帯の場合)0900000-0000

| | | | | |
|--------------------|----------------------------------|-------|---|------------|
| 勤務先住所(名称・業務種別・所在地) | | | | |
| 名称 | 建築士事務所の開設者名 (※建築士事務所所属の場合に記入) | 業務の種別 | 01. 建築設計(02及び03を除く) 02. 構造設計 03. 設備設計 04. 積算 05. 工事監理又は工事の指導監督 06. 現場管理 07. 技能労務 08. 調査又は鑑定 09. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他 | |
| 郵便番号 | 都道府県コード | 都道府県 | 区市郡 | 区町村 |
| | | | | |
| | | | | 電話番号(携帯も可) |
| | | | | 0 |

記入例 026-0000-0000 (携帯の場合)0900000-0000

※国名コード、都道府県コードはJIS規格による。

※個人情報保護について

1) 記入された内容は個人情報保護法に基づき適切な方法で管理します。

2) 記入された内容は一級建築士資格登録者データベースに記録・管理され、カード型免許登録証明書の作成及び閲覧用データベース(資格者情報のみ公開)に利用する以外の目的としては使用しません。

二級・木造建築士免許申請＜新規＞

提出書類 チェックシート

免許申請の前にもう一度ご確認ください。

| チェック | 必要な書類 他 | 確認事項 |
|--------------------------|-----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | 二級・木造建築士免許申請書(A4判) | <ul style="list-style-type: none"> ・証明写真の貼付 ・申請手数料を払込んだ後の払込受付書の原本貼付 ・署名、押印 ・合格通知番号記入欄へは合格通知書に記載の受験番号を記入 ・記入もれがないか |
| <input type="checkbox"/> | 二級・木造建築士免許申請電算入力票(新規)(A4判) | <ul style="list-style-type: none"> ・証明写真(免許申請書と同じ写真)の貼付 ・記入もれがないか |
| <input type="checkbox"/> | 建築士住所等の届出(A4判) | <ul style="list-style-type: none"> ・登録番号、登録年月日は空欄 ・記入もれがないか |
| <input type="checkbox"/> | 戸籍謄本(抄本) | <ul style="list-style-type: none"> ・発行日から3ヶ月以内のもの |
| <input type="checkbox"/> | 登記されていないことの証明書 | <p style="text-align: center; color: red;">【法務局へ申請をしてください】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行日から6ヶ月以内のもの ※証明事項は申請書一番上の「成年被後見人、被保佐人とする記録がない」にチェックをしてください。 <p>【窓口申請の場合】県内では 長野地方法務局へ(長野市大字長野旭町1108) 【郵送申請の場合】東京法務局民事行政部後見登録課へ(日数を要しますので余裕を持って申請してください。) 詳細は法務省ホームページにてご確認ください。</p> |
| <input type="checkbox"/> | 証明写真(同じ写真を2枚用意) ＜申請書と電算入力票に貼付＞ | <ul style="list-style-type: none"> ・無帽・無背景・正面上3分身 ・縦45mm×横35mm(パスポートサイズ) ・6ヶ月以内に撮影 ・裏面に申請都道府県(長野県)、氏名を記入 |
| <input type="checkbox"/> | 合格通知書(提示のみ) | <ul style="list-style-type: none"> ・設計製図試験の合格通知書 ※提示が無い場合は受付ができません。紛失の場合は建築技術教育普及センターで再発行の手続きが必要です。 |
| <input type="checkbox"/> | 公的身分証明書(提示のみ) | <ul style="list-style-type: none"> ・申請者本人が確認できるもの (運転免許証、写真付き住基カード、パスポートなど) |
| <input type="checkbox"/> | 印鑑 | <ul style="list-style-type: none"> ・認印可 |

・提出または添付した書類(戸籍謄本(抄本)、登記されていないことの証明書、申請手数料払込受付証明書など)の返還はいたしません。

・申請手数料払込受付証明書は**必ずコピーをとり、お手元に保管してください。**

| |
|---|
| 一般社団法人 長野県建築士会 ☎380-0872 長野市大字南長野字宮東426-1 長野県建築士会館2階 TEL:026-235-0561 FAX:026-232-2588 |
|---|